校長のつぶやき　第１９３号「担任がいない時にどう動けるか」

2024 年 3 月１２日（火）

「担任がいない時に、学級の力が試される」と、私の担任時代によく言っていました。急な電話対応や突発的な状況の時に担任が教室を離れる時があります。そんな時にこそ、自分たちで考え行動する力を伸ばすチャンスだと私は捉えています。

今朝はまさにそんな状況で、１年生の子供たちがどのように動くのかなと見ていたら、自分たちで朝の会をはじめ、朝の歌まで歌っていました。

予測困難な時代を生きていくためには、常に自分で考え、自己決定していくことが重要です。加えて、他の人と力を合わせて、困った状況を打開していく力が必要です。朝の何気ない子供たちの動きの中にも、このように「価値ある行動」が見て取れて大変うれしくなりました。

立派な 2 年生になってくれると確信しました。